12Vモンキー/ゴリラ用
コンビネーションスイッチ取扱説明書
商品番号:05-09-0016

・モンキー　Z50J-2000001～／AB27-1000001～
・ゴリラ　AB27-2500001～

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
ホームページアドレス　http://www.takegawa.co.jp
〒584-0069　大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL(0721)25-1357（代）
FAX(0721)24-5059

■ご使用前に必ずお読み下さい■

◎ 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎ この製品を取付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。他社製品との組合せは保証対象外になりますのでご遠慮願います。
◎ 商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎ 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎ ゴリラのノーマルハンドルには使用出来ません。弊社製ゴリラ対応のハンドルパイプに交換が必要となります。
（ハンドル幅が短くスロットルグリップがハンドル内に収まりません。）

このたびは、TAKEGAWA商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

点検、整備は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
エンジン、マフラー（エキゾーストパイプ）などの、高熱を発生する場所にコードが接触しないよう配線の取り回しには十分気を付けてください。
またステムなどの可動部分において、コードが引っ掛かる、挟まるなど配線が断線してしまう恐れがありますのでよく確認してください。

一般公道では、法的速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
取り付け後も必ず定期的に点検してください。
取り付け作業、点検作業は走行直後などエンジンの熱くなっている状態では行わないでください。
製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）

この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本製品の取り付けは運転に支障がないように、配線の取り回しなどに気を付け、確実に行ってください。
- 取り付けたあとも液漏れや配線を定期的に点検してください。
- 走行中に異常が発生したと思われる場合はすぐに車両を安全な場所に停止し、異常個所を点検してください。

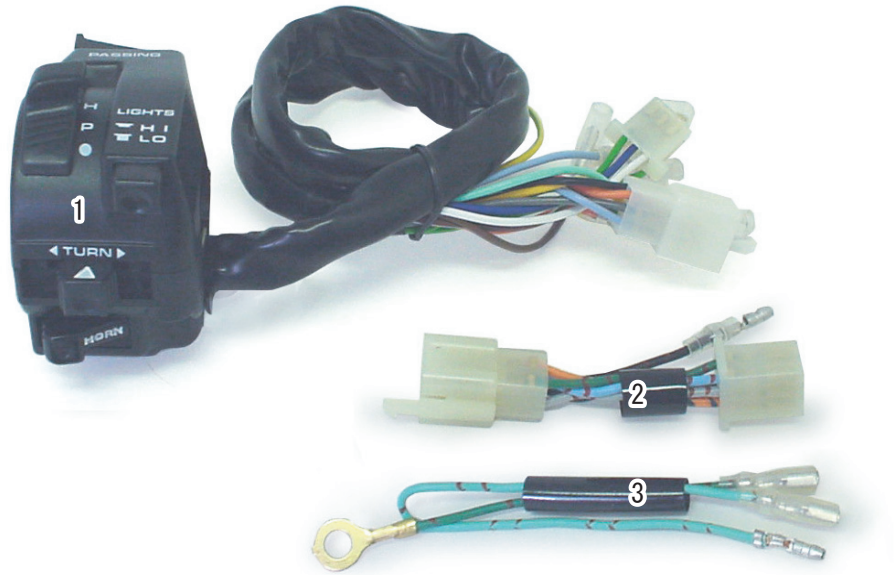
エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
（事故につながる恐れがあります。）
作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。
又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎ 商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対して、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
ただし交換工賃等の本製品以外の一切の費用は対象となりません。
正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。
◎ この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。
◎ 性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格は予告無く変更されます、あらかじめご了承下さい。
◎ 車両自体の原因による場合、（レギュレーターの設定電圧が基準枠を超えて過充電となった場合なども）保証は適用されません。

- 当製品は、モンキー／ゴリラ12Vキャブ車専用品です。6V車や他の車種には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- 当製品にはクラッチレバーが付いていませんので、別途クラッチケーブルに見合ったクラッチレバー及び、レバーホルダーをご用意下さい。
又、左ミラーの取り付けが出来ませんのでご注意下さい。
- ヘッドライトスイッチとテールランプの連動性はありません。テールランプ尾灯は別回路の為、ヘッドライトスイッチOFF時でもテール尾灯は消灯しません。
- パッシングスイッチは、ヘッドライトがハイビーム時には機能しません。Loビームの時に使用可能です。

商品内容

番号	部品名	数量
1	コンビネーションスイッチASSY	1
2	ライトキャンセル用サブハーネス	1
3	ホーン用サブコード	1



※ ヘッドライトOFFで走行しないで下さい

注意

・ヘッドライトを消して走行すると、バッテリーが過充電になり、バッテリーやメーター、電装系部品が破裂、液漏れ等起こします。充電の為にヘッドライトを消しても急速充電にはなりません。
バッテリーの寿命を短めてしまうだけです。車両側レギュレーターも故障します。
レース等で使用する場合、メーターへの電源は別で取って下さい。

・道路運送車両の保安基準第32条第5項により、ヘッドライトの常時点灯が義務づけられていますので、公道ではヘッドライトのON／OFFスイッチを使用しないで下さい。
平成10年3月31日以前に製作された車両では、ヘッドライトを消灯することが出来ますが、安全の為、昼間もヘッドライトを点灯して下さい。

※ ライトキャンセル用サブハーネスは必ず使用してください。

・常時点灯用サブハーネスを使用しない場合、ヘッドライトON/OFFスイッチが使用できますが、車両にレジスターが無い車両で使用するとヘッドライト分の電気を遮断するだけで、消費する事ができなく電気の逃げ場が無くなります。車両全体の電圧が上がる為、後付けでスピードメーター、タコメーターが付いている場合、可電圧で壊れます。なお、バッテリーが過充電状態になり痛みが激しくなる原因にもなります。

〒584-0069　大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL(0721)25-1357（代）
FAX(0721)24-5059
株式会社 SPECIAL PARTS 武川
ホームページアドレス　http://www.takegawa.co.jp

① 各部品の組付け

○ 車両をメンテナンススタンド等でしっかりと安定させ、ホンダ純正サービスマニュアルを参考にシート、フューエルタンクを取り外します。

○ クラッチレバーより、クラッチケーブルエンド部分を取り外します。

○ ヘッドライトユニット取り付けスクリュー2本を外し、ヘッドライトケースよりヘッドライトユニットを取り外します。

○ ウインカースイッチハウジング下側のスクリュー2本を外して、スイッチハウジングを分割します。ハンドルパイプのワイヤーバンド2本を外し、コードをライトケースより引き出して、スイッチを取り外します。

○ コンビネーションスイッチのスクリューを外して、ハウジングを分割します。ハンドルパイプにスイッチを取り付け、スクリューを指定トルクで締め付けます。　トルク：0．9kgf･m（9N･m）

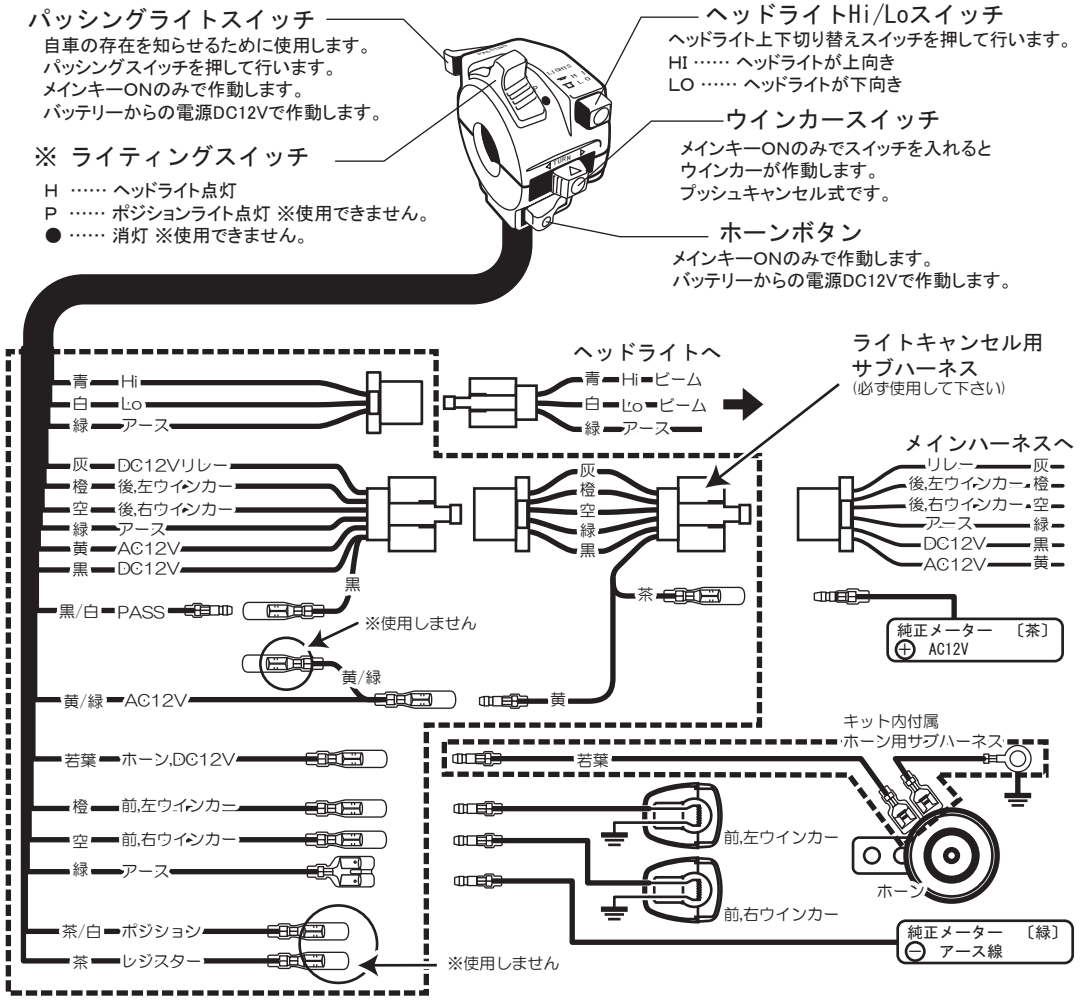
○ コンビネーションスイッチのコードをヘッドライトケースに通して、各コードをそれぞれ接続します。（配線図参照）ワイヤーバンドでコードを固定します

○ ヘッドライトユニットのリムとライトケースの突起部分を合わせて、ヘッドライトユニットをケースに取り付け、スクリューを指定トルクで締め付けます。 トルク：0．4kgf･m（4N･m）

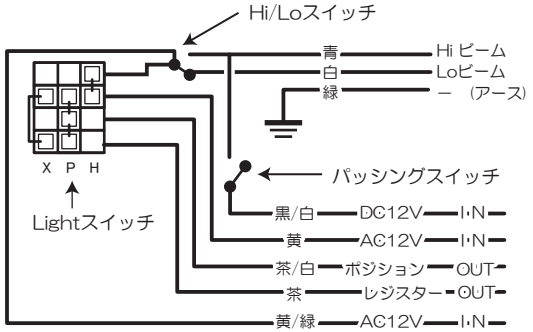
○ 別途用意したクラッチレバーASSY．を取り付け、クラッチケーブルを接続して下さい。エンジンを始動し、各スイッチの作動状態を確認します。

② 配線各種

MONKEY用コンビネーションスイッチ配線図



ヘッドライトスイッチ内部回路図



株式会社 SPECIAL PARTS 弐川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL(0721)25-1357（代）
FAX(0721)24-5059